

疫学（臨床）研究実施についてのお知らせ

大阪市立大学大学院医学研究科
血液腫瘍制御学

【研究課題名】同種造血幹細胞移植の全例調査(研究名略称：OCU11-A)

【研究期間】倫理委員会承認後 ～ 2021年 4月30日

【研究の意義・目的】

当科において過去に造血幹細胞移植治療を施行された患者さま、または今後移植治療を施行される患者さま全例を調査し、予後因子や治療成績を報告することで、今後の移植治療の改善と移植成績の向上に役立つ可能性があると考えています。

【本研究の対象となる方】

当科において過去に造血幹細胞移植治療を受けられた方、または今後移植治療を受けられる方。

【研究の方法】

上記対象の方に対し、日常診療で記載された情報をカルテより収集し、生存や予後に関する因子などの探索を行います。診療記録のみを利用した後ろ向き観察研究により検討を行います。

●調査項目：基本情報（年齢、性別、身長、体重、血液型など）初発時疾患情報（血液検査、Performance status、血液細胞の染色体/遺伝子異常など）、移植時情報 {血液検査（血算、生化学、リンパ球サブセット、止血・凝固系検査など）、検尿、心機能（心臓エコー、心電図）、呼吸機能検査、腹部エコー、胸部 X 線、CT、骨髄検査、ドナー幹細胞源、患者/ドナーHLA、移植法、GVHD 予防法など}、移植経過情報（治療関連毒性、生着、GVHD、感染症、移植後の疾患状態、生存、死因、移植後治療、二次癌、晚期障害情報など）など。

本研究で得られた情報に関しては厳重に管理し、医学雑誌等に結果を公表する場合にも個人を特定できない形で行います。希望があれば、本研究におけるご自身に関する情報はお知らせすることができます。

本研究への参加は拒否することもできます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。この研究の対象となっている可能性がある方または代理人（保護者など）の方で、本研究の対象から外れることを希望される場合は、お手数ですが、担当医または下記の研究責任者までご連絡ください。

【研究責任者】日野 雅之

大阪市立大学大学院医学研究科 血液腫瘍制御学

住所：大阪府大阪市阿倍野区旭町 1-4-3

電話：06-6645-3881 FAX：06-6645-3880